

府中基地跡地留保地周辺地区のまちづくりに向けたワークショップ 結果まとめ

本紙では、ワークショップ結果として、いただいたご意見の概要（1頁参照）と、いただいたご意見の詳細（2～9頁参照）をご紹介します。

今後、いただいたご意見を踏まえて、「府中基地跡地留保地の周辺を含むまちづくりの方向性のイメージ」を検討し、皆様にお示ししていきたいと考えております。

今後ともご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【開催概要】

- 令和3年7月10日（土）
 - ・会場：市民活動センタープラッツ第1会議室
 - ・参加者数：15名（明星高校：6名）
- 令和3年7月11日（日）
 - ・会場：生涯学習センター研修室2
 - ・参加者数：28名（明星高校：7名）



地域活力の回復・増進

■まちづくりポイントに関するご意見

- まちづくりポイントの導入
- まちの人々と協力・連携したシステム構築

■デジタルサイネージに関するご意見

- 店舗やイベント情報に加えた、観光案内や交通情報のリアルタイム表示
- 多言語対応やスマートフォンアプリとの連動

■パブリックアート・デザインの統一に関するご意見

- フォトジェニックなアート作品等を点在させることによる集客力の向上（設置にあたっては通行幅に配慮が必要）
- 監修デザイナーやアート作品の公平な選定
- 夜間も光るフラッグ等の設置による、美観性と安全性の確保

■イベント・マルシェ・道路空間利活用に関するご意見

- 中心市街地などにおける既存のイベントと留保地におけるイベントの積極的な連携
- 地産地消・市民主体のイベントの実施
- ヨーロッパの街並みのようなオープンカフェや歩行者天国の実施
- マルシェ、マーケット、音楽イベントなどの実施

魅力ある地域特性の創造

■緑の保全・育成に関するご意見

- 生態系調査の実施と現在の自然の保全
- 自然と共生するデザインやルールの設定による、緑豊かな街並みの形成
- 歩きたくなる道（遊歩道等）の整備
- 整備した樹木などの継続的な管理

■多世代・多様性に関するご意見

- 誰もが使いやすいインクルーシブ公園の整備
- 子どもの居場所や、多世代交流の場の整備

■イベントや施設整備などに関するご意見

- オープンカフェ、マーケット、野外シネマ、ポップアップショップ、市民主体のイベントなどの実施
- 農業に関するイベントや取組みの実施（地元農家のファーマーズマーケット、農業体験、東京農工大学との連携など）
- スポーツに関連するイベントの実施（パブリックビューイング、ラグビー、馬など）や、施設の整備（球場、クラブハウス、ジョギングコースなど）
- アートに関する施設の整備（アート広場、アートボードなど）
- バーベキューやキャンプなどが楽しめる場の整備
- 地域の歴史・文化を発信・体験できる場の整備

環境の変化に対応した持続可能なまちの仕組み

■環境に関するご意見

- 持続可能な地域づくりやスマートタウンの形成
- CO2排出量削減等の環境に関する目標設定やルールづくり
- 再生可能エネルギーの利用や、エネルギー供給システムの導入
- 電気自動車や水素燃料自動車の導入
- シェアサイクル等のシェアリングモビリティの導入
- グリーンカーテンやミストシャワーの設置
- 無料の給水所の設置
- 地域の企業（東芝・NEC）や、環境・防災系の大学研究室との連携

■防災に関するご意見

- 防災センターや避難場の整備
- 非常時の電源供給システムの導入
- 商業施設等との防災協力協定の締結
- 災害時の自治や組織づくり
- 防災マップの作成
- 防災を啓発するイベント（防災キャンプ等）の実施
- 水害へのハード・ソフト面での対策

■まちづくりポイントに関するご意見

- まちづくりポイントはぜひ導入してほしい（駐車場の利用もできるとうれしい）。
- ボランティアポイントを付与したカードをつくるのは、大賛成。
- まちづくりポイントの導入は、府中でも取り組むとおもしろいと思うが、アプリと連動してしまうと、それに対応する媒体を持っていない子どもが利用できないのではないかと。
- まちづくりポイントは賛成。自治体役員会がコロナで中止となり、それに代わる御礼として、商店街で使用できる商品券を発行（1,000円40人）し、2ヶ月の短期間で100%活用された。

■デジタルサイネージに関するご意見

- デジタルサイネージの設置は府中でもやってもらえると良いと思う（人が多く利用する場所？）。
- デジタルサイネージの設置について、公共施設や周辺の店舗情報・地域のイベントだけではなく、交通での状況だったりもわかったりすると便利で良いと思う（電車の時間等）。
- デジタルサイネージで、イベントの情報や地域のことをリアルタイムで知れるのは良いと思う。

■パブリックアート・デザインの統一に関するご意見

- 府中では街の中に美術的なものはないので、十和田市のように街全体にアート作品等と点在させてはどうか。
- パブリックアートのようにフォトジェニックなスポットがあると人が集まるきっかけにもなり良いと思う。
- 統一性のあるフラッグの設置について、普通のフラッグだと夜は見えにくいので、蛍光のフラッグにすれば夜も見えて綺麗。
- 街灯だけではなく、光るものをつける。夜道は怖いですが、明るかったり、綺麗だったら怖くなくなる。悪い人が減ったり、安心する人が増えるのではないかと。

■スタンプラリーに関するご意見

- レンタサイクルを利用して、市内各所をめぐるスタンプラリーを行う（留保地から出発して留保地へ戻る）。

■イベント・マルシェ・道路空間活用などに関するご意見

- JAZZ in FUCHU 等の、これまで市で行ってきた行事などと積極的に連携して市全体の活性化につなげてほしい。
- 生徒・学生の音楽・ダンス等の発表の場。
- 府中市内や市周辺自治体にゆかりのある芸能人とのイベント・コンサート。
- 市内の特産物や名産品の紹介・販売。
- イタリアのカフェのように、まちなかの道の両側にイスやテーブルが出され、カフェのある空間にしてはどうか。人々が交流できるブラッツ5階のような空間が屋外にもあると良い。
- ケヤキ並木で歩行者天国（シャンゼリゼ通りのイメージ）。広場でマルシェを実施。
- 府中産の野菜のマルシェを常設する。
- 府中の森公園・生涯学習センター・私有地等で統一のコンセプトのカフェを実施。
- 個人経営で、小規模なお店を期間限定で開店されているような方々は、SNS等を使って固定客を集めているので、そのような人がお店を出すマーケットがあると賑わうと思う。

■スポーツなどに関するご意見

- 大規模なスポーツ体験場（府中の森公園には、野球場・テニス場等の大きな広場があり、生涯学習センターには屋内にスポーツができる場があるため）
- 明治大学野球部の活躍を応援する（パブリックビューイングや市内チームとの連携イベント）。
- 公園に大規模なパブリックスペースを設け、野外ライブやスポーツ観戦。

■まちのアピールなどに関するご意見

- 全国の“府中”を集めた府中サミット。
- 府中は“福祉のまち”と呼ばれている。保育や福祉を学ぶ若い人達がボランティアとして活性化し、ハンディがあってもまちの中に自由に出ていける人と環境。
- 土地を使う企業以外にも、企業やデザイン事務所の意見を入れてはどうか。まち全体を“次世代デジタルタウン”とする等。アートにしてもデジタル系でチームラボやライゾマティクスに全体デザインをしてもらう等。

■商業施設の開発に関するご意見

- 府中の森公園と一体化した商業施設（多様な活用創出ゾーンを使って）。
- 民間企業や商業施設と早めから対話をして、活力（お金の力）をうまく使えるように（例：南町田グランベリーパーク、ユニクロも最近ユニクロパーク等の地域とつながりをつくる戦略をしていたりする。地域とのつながりをつくりたい企業・商業はあると思う）。

■開発後の管理に関するご意見

- つくるのは良いが、掃除をする人はどうするのかを考えてから進めてほしい。
- 夜間はクローズしてほしい。

■交通・駐車場などに関するご意見

- 府中の森公園との共有共同利用（例：それぞれの駐車場整備をエリア全体の駐車場として活用）。一体感のある“まち”をつくる。
- 最寄りの駅から留保地への道や交通の活性化。
- 駐車場は有料にしてほしい。
- 出入りできる出入口を東西南北に設置して欲しい。

■緑の保全・育成に関するご意見

- 府中の森公園の近くにあるという点を活かして、**自然豊かな街並みをつくることも大切**だと思う。また、一休みしたり談笑できるようなベンチも多くあると利用者としてうれしい。
- このエリアは何と言っても**緑がポイント**。東京全体に胸をはって見せられるような緑をつくるため、**ちゃんとしたデザイナーに全体監修（府中の森～留保地）してもらおう**と良いのではないか。立川グリーンズプリングスの平賀達也氏のランドスケープはとても良い。**自然共生のデザイン**。
- ある程度計画が固まってしまうかもしれないが、近くに公園や浅間山がある。留保地の公園と民地にも協力してもらい、**森のようなものは残すべき**。府中市の魅力は**なんと言っても都心からそう遠くないところに自然があるところ**。
- 駅前商業施設等が「まちの中心」であったのはひと昔前の話で、今は、特に郊外では、**公園中心や遊歩道中心のまちづくりが時代の流れ**ともてはやされていると感じる。
- 私の住んでいる地域（本町～南町）でも、まちの生活の中心動線は遊歩道だと最近感じている。まちづくりをするときに、**まずはじめに「歩く道」を中心に考えるというまちづくりのあり方もあるのではないか**。府中の森公園から連続する**ウォークアブルシティ**として。
- 樹木を剪定**してほしい。**広い道路・広い歩道**。
- 芝生広場があっても良いと思う。**芝生広場は幅広い世代から人気**。（例：昭和記念公園（みどりゾーン）、活用：ピクニック、遊び場、フリーマーケット）
- 公園緑地として利用する部分の**植林計画は今後府中市の財政が厳しくなっても剪定してなるべく維持費が少なくてすむ方式**を考えてほしい。（例：鎮魂の森のような最終形（クライマックス）の植物が望ましいと考える）。外来の樹木や落葉樹はできるだけやめてほしい。
- 樹木を植えたら**番号をつけて管理**してほしい。
- 環境と市民が持続し、**より自然を活かしたビオトープや浅間山などを優先**する。建物を建ててというのではなく。
- 戦後80年近く手をつけられていないので**生態系の調査をして独自に育てている草や虫を保護**してほしい。
- 公園に限らず、各施設や道路等の植栽を含め、**生物多様性等を考えた全体デザインやルールをつくる**。

■多世代・多様性に関するご意見

- 府中の森公園には設置されているが、留保地にできる公園も**インクルーシブ公園**にして、**障がい児なども楽しく遊べるイベントを開催**。
- 市内企業やスポーツ等の活用で、**子どもからお年寄りまでが楽しめる「タウン、としてのまちづくり**。
- 府中の森公園では秋頃に、ユニバーサルな遊具を置き、**インクルーシブ公園**をつくるそうである。**連携してまちの中にもあると良い**。
- 明光学苑の**SDGs館を設置して発信**してはどうか。

■カフェ・ショップ・イベントに関するご意見

- サントリーの**ビアガーデン**。
- マルシェ**の開催が定期的にできると良い。
- フードショップ**を開催しても良いと思う。スーパーやお店で残った食べ物を週末に出したりすれば**フードロス**につながる。
- ファーマーズマーケット**。コンポストのバッグなどで**家庭で出た生ゴミを肥料に変えて農家さんに寄付**する。
- オープンカフェ**の取り組みは府中でもやってもらいたいと思う。学生に人気がありそうなので、**学生が利用しやすい場所**が良いと思う。
- 定期的にお祭りのような、**みんなが気楽に参加できて美味しいものが食べられて、ワイワイ楽しめるもの**があると、より活性化すると思う。
- まちをカフェにする**（例：鎌倉カフェ）
- ポップアップショップ**。府中にある企業さんの良い宣伝にもなるし、**私たちもどんな企業があってもどんなことをしているか知ることができる**。
- 野外シネマイイベント**はやっているところが少ないため、人を呼び込むのに良い宣伝になると思う。また、屋内ではなく屋外で行うことによっていつもと違う雰囲気味わえる。

■施設整備に関するご意見

- ドッグラン**をつくってほしい
- 公園内に**路面電車**（公園にあるような）を走らせてはどうか。

■キャンプなどに関するご意見

- 各団体でバーベキューなどを楽しみながら、宿泊もできる**グランピング施設**があると、**親子客や若者客が集客できる**と思う。
- 広場の一部を自由に利用して良い場所にして、花火や水風船など、**子どもの好きな遊びを思う存分やっても迷惑にならない場所**があると良いと思う。
- 多摩の水辺や浅間山の**自然と留保地を一体化した、周遊キャンプ・バーベキュー・スポーツなどのイベント**。
- キャンプ。**アウトドア活動がおしゃれにできるようになると良い**。野川公園バーベキュー場も多摩川バーベキュー場も人気。

■スポーツなどに関するご意見

- 公園でできるイベントについて、**スポーツタウンのイメージをつけるために、スポーツのイベントなどを行うのもありだ**と思う。例を挙げると、府中市はラグビーが有名なので、プロの方などを招いてスポーツのイベントなどが行えると思った。
- 府中市民球場が古くなってきているため、**市民球場を新しくつくってはどうか**。
- 府中駅ロータリー等でボードやローラースケート等をしている人が多くいるため、**スポーツ等を自由にできるもの**をつくってはどうか。
- サッカーゲーム等の**テレビゲーム館をつくる**と話題になる。

■地域の歴史・文化の発信に関するご意見

- 多摩の歴史や市内のまちの変遷がわかり、**体感できる施設やイベント**。
- 府中市や府中市周辺にゆかりのある**文学作品**の紹介やイベント。
- 旧グリーンプラザや市庁舎建替等で元の位置から外した、**美術品を一部でも留保地の公共施設に設置**したい。
- くらやみ祭りの御神輿を保存する地域**にしてはどうか。

■その他のご意見

- 管理は企業**にさせてはどうか。

■新しい技術に関するご意見

- 市内にある NEC・東芝などの**企業と連携したスマートエネルギーの供給**を検討してほしい。
- スマート化した `エリア、としてのまちづくり**を。
- 新しくまちをつくるならば、**全体で CO2 を抑える等の目標をつくってはどうか**。“省エネモデルタウン “くらいはやるべき。
- 自動販売機のように、**水を無料で給水できる自動給水機を設置**してみるのも良いと思った。マイミズと連携。
- 水道水など、**冷たい水を無償でマイボトルなどに給水できるスポット**があれば**プラスチック（ペットボトル）削減**につながる。
- ブランコで遊びながらスマートフォンに充電できる機械**。
- 個人的な感想だが、今回対象になっている地区に行くまで電車を利用した場合、府中駅からも東府中駅からも距離があると思う。しかも東府中駅から対象地区に行くまでにはドラマにも使用されたお店などもある。そこに行きやすいように、**電動マルチモビリティのシェアは良いアイデア**だと思う。
- 例えば「**自転車を漕いで発電してみよう!**」といったような**イベント化された企画を開催すれば、地域の子供たちの楽しみにもなり、「発電」に対しての関心も持たせる**ことができると思う。

■環境保全に関するご意見

- 地球温暖化対策について、政府では、**2050 年度カーボンニュートラル**に向けて、2030 年度までの縮小削減目標を立てて、法律に基づいて進めている。簡単ではないと思うが、**基地跡地開発においても、この目標を開発計画としてクリア**することは考えられるか。現時点で説明または計画中のものがあれば開示してほしい。
- 土壌汚染**が一部で確認されており、今後の工事または測量時に再度土壌汚染が発見され、対応する必要が出てくるのが懸念される。**公園等として利用する土地などでは特に注意して作業計画を進めていく必要がある**。

■学校に関するご意見

- 府中市内の小中学校を計画し、既存の学校を解体・新築し、ローテーション**する。通学はスクールバスを計画する。
- 学校について、姉妹都市である佐久穂町の大日向小学校で行っている**イェナプラン教育の取組みを、府中で進めたい**。日本初の**イェナプランスクールの学校とまちがともに地域を活性化**する取組みを取り入れてほしい。
- 学校の設立**。府中第二小学校などの近隣のマンモス校の生徒の分散が目的。

■防災に関するご意見

- 市内学校（小学生・中学生）のオープン参加の**防災キャンプ**。
- 防災公園をつくって**防災キャンプ**が実施できると良い。
- 防災キャンプ場**。防災に備えてトイレ・テント・バーベキュー。
- 防災は自治連で管理**させてはどうか。
- 防災協力協定が結ばれていると安心して過ごせる**と思うので良い案だと思う。
- 防災協定を結んでおけば、いざとなった時に協力し合える**。
- 災害があったときに、**留保地にはどの辺りの人が避難してくるのが**教えてほしい。
- 避難場所は、視覚・聴覚・お年寄りなどに配慮した場所**を考えてほしい。
- 水害が多摩川低地で発生したときに避難できるもの**になることを希望する（避難方法を考える）。現在の公共機関ではコロナがなくても 60% 程度と見られる。

■その他のご意見

- 戦争遺構**（跡地として調査を）残すもの、関連する建物。**残せるものや保管できるものがあれば確認**してほしい。
- 住民住宅の敷地面積を広く都市計画で策定**（将来に向けて）。
- 高さの高い建物等**をつくって、**府中のまちの良さを来た人に伝える**。

■まちづくりポイントに関するご意見

- まちづくりポイントは取り入れたい。
- 「地域通貨」として**基地跡地以外も含めた市内全域でやると良い**と思う。
- ボランティア(障がい者含む)も**利用可能**にしたらどうか。
- ボランティアはお金のためにやるものではない。そのため**対象を小中高生にしぼってポイント制で開催**の方が良い。お金の勉強にもつながる。(木更津市の改善版)
- ポイント制や「ごミュ印帖」のようなものは**完璧につくり過ぎず、この街の人々とのつながりからつくりあげていく**のが良い。
- システムをつくり過ぎず、街の人の**アイデア**で進めるのが良い。
- ボランティアなどの活動で**ポイントを貯める**ことにより、子どもも楽しくできて、親の方にも**楽をさせる**ことができると思う。(安く物を買うことができる)
- 子ども向けに**特化**する方が良いのではないか。ボランティアに参加するのは**想いの強い大人ばかり**な気がする。
- まちづくりポイントには賛成である。**導入は市全体で、使い道は公共や地元の小売り(大手は×)**が良い。ボランティアが関われる跡地のまちづくりが前提である。公園や緑地を広く!
- まちづくりポイントと一緒に**「ふちゅチケ」をもう一度やってほしい**。(けっこう便利で使っていた)

■デジタルサイネージに関するご意見

- デジタルサイネージは良いと思う。
- すべてのはじまりは広報**である。いかに広く、正しく、早く知らせるか。
- デジタルサイネージを用いた**観光案内**なども良いのではないかと。観光案内所をもっと活性化しても良い。
- サイネージは**広告を募れば回収できそう**である。
- 今はコロナで外国人が少ないが、**コロナが明けたときには多くの外国人が日本に来ると思うので、その方々が少しでも楽しめるようにする**ためにも、デジタルサイネージの設置は良いと思う。
- 名古屋市の事例では4言語対応のデジタルサイネージがある。**府中市内の施設や商店、飲食店を多言語で表示できるスマートフォンアプリ**として提供してほしい。

■スタンプラリーに関するご意見

- 金沢市の改善版。「ごミュ印帖」はそんなスタンプラリーではないので、**地域を知らせるためのスタンプラリーとして開催**の方が良い。季節によってスタンプを変えてみるのはいかがでしょうか。
- LINEアプリでポイントやスタンプラリーなどをすれば良いかもしれない。
- 子どもでも**楽しめるようなスタンプラリー**などで回遊性の向上を目指してはどうか。

■ふるさと納税に関するご意見

- ふるさと納税をより多く活用していく。

■パブリックアート・デザインの統一に関するご意見

- 中心市街地の活性化のため、**留保地と結ぶルート(留保地⇔府中駅、留保地⇔東府中駅)をフラッグの掲出で示し**、回遊を促してはどうか。
- フラッグはやっている地域もあると思うので、**府中全体でやるべき**ではないか。
- フラッグについてはそこら中に下げることになるので、フラッグのデザイン、色、ポールのデザインが**洗練された都会的なものになるよう、きちんとデザイナーが選定**してほしい。
- 市長が「スポーツの市」を強調しているようだが、最近それが過ぎていように思う。もっと**文化やアートに目を向けた、東所沢のような、全体としてアーティスティックな地域**にしてほしい。
- パブリックアートは「日常にいやでも目にしてしまうアート」である。選定の際には“裸の女性像(少女)”など具象のものではなく、ただ有名な作家というものでない、**公平な選定**をしてほしい。また、**目の見えない人も触れて楽しめ、歩行の邪魔にならないもの**にしてほしい。
- パブリックアートのような**インスタ映えするもの**を設置することで、多くの若者が府中に来てくれると思う。
- パブリックアートは邪魔である。**地域の子供も達がつくったもの**とかなら、発表の場として**大賛成**である。

■イベント・マルシェ・道路空間活用などに関するご意見

- 音楽フェスや週末の演奏会などがあれば、街が豊かになり、活性化する。
- けやき並木での**オープンカフェを跡地でも同時に開催**し、広く盛り上げる。
- 丸の内仲通りのように、**道路を通行止めにして仮設の芝生や地域物産、フリーマーケットなど、地域密着のイベント**を展開したい。
- 朝市を行う。地域の農家や飲食店の方をメインに正午まで出店する。
- 事例にある**ポップアップショップをあえて展開する必要はない**と思う。
- 道路空間の利活用として、**常にオープンカフェやイベントができる空間**をつくれれば良いのではないかと。
- オープンカフェは**マスト**でありお願いしたい。(例:新宿中央公園のSHUKUNOVA、稲城中央公園のZEBRA Coffeeなど)
- 野外ヨガ、野外シネマがあれば絶対に行く。「**ねぶくろシネマ**」を呼んでほしい。
- 府中駅周辺で実施している「**まちバル**」を留保地の施設で共通して使えるようにして、中心市街地から留保地、留保地から中心市街地への回遊性を高めたい。
- 地産地消や**住民主体のイベント**は良いが、商業主体のイベントは地域の力につながらないし、持続可能にならないので、やらない方が良いと思う。
- フリーマーケットを開催し、環境を考えるきっかけをつくってほしい。
- 家庭で不要になったものを、年2回程度(春・秋)広いスペースで**朝市**をやってはどうか。
- 道路や公共的空間の利活用は参考になる。(例:丸の内仲通り)
- キッチンカーの常設。
- オクトーバーフェスやタイフェスなどで**外国の方との交流や地域の活性化**が可能となるのではないかと。
- 府中市は生産者さんが多いので、**朝市、夕市などのマルシェ**で野菜が買えるのはうれしい。TTFさんとコラボなども良い。

■フリー Wi-Fi に関するご意見

- 府中市内全域に、**Fuchu City Wi-Fi**を増設してほしい。

■コミュニティ形成・学習の場などに関するご意見

- 大学生、高校生がまちづくりに参加できる。空白な部分の創出。
- 地域の助け合いネットワークの構築。(例：AsMama、お父さんバンク)
- 高齢者や大人と中高生のコミュニケーションの場がほしい。下の方は上の方の意見を勉強しないとわからないことがあり、上の方は下の方の気持ちを感じる時間や場が大切である。
- 市教育委員会や農工大などと連携して、町田市にあるような小中高生の学習会などを開いてほしい。
- 子どもの学び支援の場を広げる。プラッツや多磨霊園近くの「Posse」、「ゆめたま」なども素晴らしいが、近くなければ子どもが通えない。
- 生涯学習センターの規模を大きくしたような、もっと入りやす場所があったら良い。広い図書館やタブレット端末を自由に使える場所があれば良い。
- 教室みたいな場所があれば良い。勉強が得意な大人が入れて、そこに子どもが休みの日や放課後に集まって勉強する場所。
- 若い人が集まる場所に。ビデオゲーム、カードゲームをする目的の人が集まる場所をつくる。モニターを用意したり、スペースをつくったりする。「ゲームは勉強しなくなるから良くない」みたいな考えは古臭い。そんなこと言っているから大人しか集まらなくなっていき、そのうち廃れていく。あえてゲームができる場所をつくって、子どもを集めて、正しいゲームとの付き合い方、ゲームより面白いことを示してあげる。そんな目的の場所があったら良いと思う。今の時代、一定数「ゲーム好き」がいるのはゲームが面白いから。面白いものは利用した方が得である。YouTubeなんかも良いかもしれない。

■交通に関するご意見

- けやき並木や学園通りの歩道の色をもっと明るくしてほしい。
- 中心市街地と留保地を直行のシャトルバスでアクセスできるようにする。(例：埼玉県熊谷市のラグビーワールドカップ開催時のようなバス運行の導入)
- 市民の主な移動手段である自転車で移動しやすいよう、駐輪場を確保して料金を統一してほしい。留保地と中心市街地の駐輪場を共通して使えるチケットの発行なども良い。
- 小金井街道は歩道が広くなりありがたいが、押しボタンタイプの横断歩道をつくってほしい。
- カーボンニュートラルのためにも、府中駅と留保地を結ぶモノレールを整備し、その先に公園があるようにしてほしい。

■地域の歴史・文化の発信に関するご意見

- 他市からの来訪者に府中市の歴史を紹介できるような、ARを使ったものなどがあれば良い。併せて若い世代にもPRできるゲームのスポット(ポケモンGOなど)も入れる。
- 戦争の遺産の展示。(例：防空壕、電波塔、給水塔など)
- 府中の歴史を体現できるモニュメントの設置。

■開発の方向性に関するご意見

- 府中市内の既存の設備(建物)の老朽化を精査し、統合した施設として集約させた建物・設備をつくる。
- 府中市ならではの店舗が立ち並ぶ大型商業施設ができてほしい。
- 府中市をイメージできる物や場所をつくる。
- 府中の中心部にできた商業施設は市民の期待と違った。なくなってしまった伊勢丹やイトーヨーカドーに代わる、アパレルの入ったモールもほしい。市のブランドアップにもつながる。昭島アウトドアヴィレッジが好例。
- 駅から離れており、利便性が悪いことから、商業施設と市の新しい設備(今はないもの)を求めたい。
- アイデアに賛成。ただし、約10年後のことを考えると、現在とは生活も変化していくように思われるので、特に商業施設については十分に配慮してほしい。
- 府中市内の企業(工業)や農業等の販売総合施設。
- 既存の府中市内の文化センターと協業した総合施設。(例：自治会、福祉等)
- 社会的企業(ベンチャー)のオフィスを優遇する。新しいものが生まれるようなきっかけづくりをする。
- 保育園とオフィスがあると良い。
- コワーキングスペースをつくってほしい。託児所付きならばなお良い。
- 10頁に「周辺地域を含むまちづくりの検討」とありますが、周辺地域の住民としては、低層住宅との理解をしており、マンションを建てるとなると約束が違うと思う。また、商業エリアにはどのような施設をつくる計画があるのか。具体的な、学校・介護・医療施設等についても説明がほしい。

■環境の保全に関するご意見

- 府中市のブランドイメージに「緑豊かなまち」があるが、浅間山から都立府中の森公園はグリーンベルトとして大事な資源であると考えべき。
- 単なる更地が良い。今も使えていない土地なので、それで何か問題やデメリットがあるのか疑問である。
- 地歴や環境が紹介事例と浅間町で違い過ぎる。どのような共通点があるのかを示すことで、浅間町で行うことが浮かび上がってくると思う。
- 賑わいは不要と考える。静かな空間、ゆっくりできる空間づくりが良い。
- 留保地内は優れた自然環境で、野鳥やホンドタヌキなど、他地域では見られない生態系が見られる。これを保護し、資源として活用することが重要である。
- 人の手が入っていない天然林をそのまま活かすことはできないか。商業施設、スポーツ施設、住宅地などは他の場所にもある。

■その他・計画全体に関するご意見

- 留保地について、市民の皆様と検討を行ってきたと説明されたが、市は一貫してゾーニングにこだわり、周辺住民の意見を聞かなかつた。それを無視するのはダメなことだと思う。
- 米軍の通信基地の返還の可能性と、その両面に対する計画は自ずと違ってくるので、説明は不可欠である。
- 現在、浅間町一丁目にも長期定住の住民はいない。スムーズなまちづくりを行うためには、周辺町内とのコミュニケーションを密にする方策を取る必要がある。
- 利用計画、あるいは今後の都市計画になるかもしれないが、今後の計画実現に向けたタイムスケジュールや、道路整備等の周辺交通環境の改善はどのようにしているのか。
- 中心市街地と両方を同じ位置づけで盛り上げるのではなく、別の魅力創出を考えたい。(商業主体ではなく)
- まちづくりの規模がわかりづらい。周辺地域の人口1万人なのか府中市の人口20万人を想定するのかによって考え方の基点が違う。

■緑の保全・育成に関するご意見

- 基地跡地にはオオタカ・フクロウなどが生息している。繁殖している可能性も高く、詳しい生態系調査が必要だと思ふ。**詳しい生態系調査に基づいての利用計画立案を進めるべき**と考える。
- 10頁の「魅力ある地域特性の創造」に関して、計画では③-2の地域は低層住宅用地(マンション)となっているが、「緑豊かなまち府中」の一端として、**浅間山との中間点ある現状の雑木林は残してほしい**。府中市の環境課、府中かんきょう市民の会の意見等も考慮すべきである。**生物多様性**についても考慮していただきたい。
- 市街地にある天然林は貴重である。そのまま残し、保存するのも地域の魅力になると思う。滋賀県に、数十年以上放置されたホテル廃墟周りに生まれた自然を活かしたビオトープがある(滋賀県の木岡ビオトープ「おにぐるみの学校」)。**貴重な基地跡地の自然を保存し守っていく**ことで、地域の魅力にもなる。貴重な天然林をそのまま残し、他にはない**自然学習、体験ができる場所**とする可能性を考えてみてはどうか(「オオタカの森」、「フクロウの森」など)。
- 現在、**基地跡地にいる動物の処理**。タヌキやハクビシンのフンがひどい。
- 基地跡地周辺は、夏季は市街地に比べ2~3℃気温が低いとの調査がある。**都市気候(ゲリラ豪雨やヒートアイランド現象)の防止につながる森林の維持**は持続可能性社会に沿うと思う。
- 浅間山と府中の森がコラボした空間、府中の森の混雑を緩和した空間**が良い。(例:天文台、高台活用、自然との共生)
- 府中市中心部と同じことをやっても特色は出ない。やはり、**自然を活かしたアイデア**を考えるのが肝要と考える。

■多世代・多様性に関するご意見

- 今般の留保地利用だけでなく、**府中の森公園といリンクしつつ、併せて全体を考える計画**はあるのか。その一つとして、例えば公園とエリアを**スロープ歩道橋**で結ぶと良いと思う。
- 公園を歩いて柔軟体操やポイントを抑えた働きを示し、何カローリー使用したのか示す。**障がい者がいつでも運動できるようになる**と良い。
- 日野市にある HUGHUG のような、**子どもが遊べる室内施設**があると良い。
- 学童保育など、子どもの居場所**があると良い。(例:多摩市のこどもリビング)
- 年齢層にマッチした**生涯学習の総合施設**。既存の生涯学習センターとのコラボ。
- 公園すべてを**バリアフリー**にして、障がい者にやさしいまちづくり。
- 子どもが集まる場所**にする。設備があつてこそで、公園のような自由に遊べる場所だけでなく、ボールの貸し出しもするサッカー場、ドッチボール場、野球場など、公式大会の会場としても開けばより良いのではないかと。
- 子どもクラブ、プレイパーク**。子どもの体力不足解消や地域の原体験ができるので、これは外せない。
- 子ども~大人用のアスレチック**設置。森公園のアスレチックがなくなったが、スポーツ能力を気軽に高める場がほしい。(例:伊丹空港、昭和記念公園)

■キャンプなどに関するご意見

- 緑の連続性が保たれるならば、**夜間閉鎖型公園**をつくり、夏休みキャンプを行うこともできる。
- 南町田グランベリーパークのような、**ボルダリングやカヌーが楽しめ、テントで宿泊などもできる場所**があつても良いと思う。
- 自然の中での宿泊体験や地域の観光資源の活用**を推進していく。

■カフェ・ショップ・イベントに関するご意見

- ちょっとした**楽器の演奏やワークショップ**をすることで、市内での交流の機会が増え、仲を深められる。
- ポップアップショップの内容をSDGsにすると、世界につながる環境の意識ができるので、**SDGsにからめて開催**してほしい。
- サントリーや東芝、モランボンなど大手企業**が集まっているので、何かしらの**イベント**を開けるのではないかと。
- 市民主体のイベント**(金沢市)は開催してほしい。
- 浅間町は「くらやみ祭」に参加できない地域で、**祭りによる結びつきが弱い**。浅間町商店街が行っているハロウィンを拡げて、浅間町1丁目から4丁目まで全体でやるのも良い。
- 公園などを使ってお祭り**などをやることで、府中市のお店のPRにもなり、子どもから大人まで楽しむことができると思う。
- 手ぶらで行き、1日中楽しめる施設が良い。**オープンカフェ**も常設し、**スポーツ**ができたり**ポップアップショップ**もあると良い。
- 広い芝生で**定期的にカフェやマーケットを開催**。(例:国分寺市の武蔵国分寺公園にて毎週末実施)
- 中高生が勉強しても良い、価格が手ごろなカフェスペース**があつてほしい。現状、カフェで勉強すると追い出されたり、周りから迷惑だと思われる。
- 府中市内の店舗が期間限定で出店できる**アンテナショップ**の設置。
- 常設のカフェと公園のセット**。子どもと親の交流。
- 地元の小売を集めた商店街**づくり(肉、魚、パン、惣菜、花、ケーキ、たいやき、豆腐、日用品など)。市内各地で商店街が消滅し、コロナで小売が見直されている。安い家賃で良質な小売を集めて生き残りを。
- 南池袋公園のようなオープンカフェ**は良いと思った。府中のブランドイメージとも合っている。
- イベント(シネマ、ヨガ)、カフェはやめてほしい**。

■スポーツに関するご意見

- 地区でのスポーツ大会を、**全ての世代でできるスポーツイベント**として行ってほしい。
- 市外からは競馬場のイメージが強いと思う。**馬と関連したイベント**等をやったら面白いかもしれない。
- ラグビーのまちと感じられるイベント**とかができると良いのではないか。
- 総合型スポーツクラブ**の充実や**クラブハウス**の設置。府中市にはたくさんの一流のスポーツクラブがあるので、気軽に参加できる場所がほしい。
- クロスカントリーができる、グラウンドを舗装していない**ジョギングコース**(1周または往復する)を設置してはどうか。
- 公園では、グラウンドゴルフ他、いつでもだれでも参加できる施設や**ウォーキング・ランニングコース**があれば良い。地図をつくって**スタンプラリー**など、子どもから大人まで楽しめるもの。
- 都立府中の森公園はスポーツ施設としての機能を持っているので、**浅間山公園から府中の森公園で市民参加型のスポーツイベント**を考えるのも良い。
- けやき並木通りで実施していた**ラグビーの試合のパブリックビューイング**を、市内の各トップチームがビジターで試合をするときなどに、留保地で定期的に実施してほしい。

■アートに関するご意見

- 期間限定の地域の店の出店。**マルシェ**のようなもの。若い個人作家が出店できる**アート広場**。
- 市の美術館との連携**。多磨霊園近くの「ズッコロッカ」のように、**子どもが自由に美術・芸術と触れ合える常設の場**を求めたい。
- アートボード**の設置。クリエイターから子どもまで、絵が好きな人たちが自由に描けるアートボード。
- 府中市美術館とは一味違った**ミュージアム**をもう一つほしい。

■農業に関するご意見

- ファーマーズマーケット**の開催。近くにある東京農工大学や農業生産者といった地域資源を活用していくのは参考になると思う。
- ファーマーズマーケット**で、地元農家や東京農工大学等で作られたものを販売してはどうか。
- 府中は農家もたくさんあるので、**ファーマーズマーケット**は取り入れたい。
- 小中学校の子どもたちが農業を行い**、イベントで販売し、ポイント貯めることでほしいものを買う。
- コンポストを活用した農園**。その農園で採れた野菜や果物で料理イベントを開催する。
- フリーマーケット**や**府中市産野菜の販売**、**市民朝市**の充実。農業高校や東京農工大学の協力を得て実施。

■交通に関するご意見

- 公園の中でいろいろな**自転車を用意して貸し出し**、低料金で公園を回れるようにする。子どもから大人まで楽しめる。
- アクセスに配慮し、**路線バスの増便**。ただし、現在運行している便(一本木、天神町二丁目)をなくすようなことはしないでほしい。**沿線の道路が渋滞しないように配慮**してほしい。

■施設整備に関するご意見

- 「**府中=国府**」を活かした**施設・テーマ**をつくった方が良い。(例:国府館)
- 情報系の大学や高校の先生によるワークショップ**の実施(プログラミングなど)。**多様な専門性の集まり**をつくる(ベンチャー、保育、カフェ、医療など)。

■施設整備に関するご意見

- 全体像として、**ランドマークとなるような個性的、エキセントリックな建物**をつくってほしい。今成功しているまちづくりを見ると、誰が建物の設計をするかも重要である。ただ建設費が安いだけのつまらないビルは建てないでほしい。
- 府中駅周辺で行われる**イベント等開催のための総合会館**の建設。
- 地域の情報を交換する寄り合い場所になるような**地域情報館**。
- 博物館・動物園・水族館**などをできる範囲で良いのでつくってほしい。特に動物園はMoffのようなものが良い。
- 芸術劇場や生涯学習センターに音楽室があることを踏まえると、それらと連携して使える**屋外ステージ**なども考えられる。
- 高校生や大学生が企画して出店するエリア**。農業高校や農工大を活かす、あるいは小中学生でも良い。
- 犬のしつけが行える場**の設置。公園や公道でもしつけができていない。江東区にはドッグランがある。
- 生涯学習センターは良い場所だと思うが、入りづらさがある。用事がなければそうそう来ない。総合受付はなくし、各施設に一人ずつ担当がいるくらいの、**カタくないオープンな施設**であれば良い。
- 府中の学校の発表の場**づくり。ダンスや音楽、研究発表でも良い。
- シェアハウス**の推進。何かが生まれるきっかけづくり。
- 首都圏で開催されるビッグイベント、例えばロックフェスや映画祭、コミックマーケット等の一部を呼び込み、**イベント開催場所の郊外の候補地としての知名度を上げる**。
- 既に他所で行われているものを「真似て」持ってくるのではなく、**府中市で特に目立っていない行事等を紹介できるような場**ができると良い。

■医療に関するご意見

- 各地に**がん患者が集える施設**があるが、府中にも常設の施設として整備を検討できないか。医療施設ではないので、運営に法律的問題はないと思う。(例:中央区のマギーハウス東京)

■エネルギーに関するご意見

- 自立型水素エネルギー供給システムの設置。このようなものを設置することで、災害時に電気を使えなくなる事態を防ぐことができると思う。
- まち全体で再生可能エネルギーを使うルールづくり。
- 生ごみをコンポスト化する施設をつくってはどうか。
- 太陽光発電の施設をつくってはどうか。
- 留保地を訪れる人が利用する電気自動車や水素燃料自動車が充電・燃料供給できる施設を設置してはどうか。
- 脱炭素社会を目指す。水素エネルギーを生み出す仕組みがわかる模型の設置。
- エネルギー供給システムは是非つくってほしい。
- 水素エネルギー供給システムのような、脱炭素化社会に向けた取組を留保地でやってほしい。
- 環境、経済、エネルギーなど、極力地域の中で回せることをコンセプトにしたまちづくりをしてほしい。

■モビリティに関するご意見

- シェアリングの自転車を設置することにより、木々の春夏秋冬を生で味わうことができる。
- 幼児専用の自転車練習場を整備し、小さい子どもでも安心して楽しめるよう、時間を区切って利用可能にしてはどうか。
- シェアリングエコノミーの導入。移動手段のシェア（カーシェアリング、ライドシェア、シェアサイクル、電動マイクロモビリティ）、スキルのシェア（家事代行、子育てシェア）、空間のシェア（レンタルオフィス、ミーティングスペース）、モノのシェアなどを導入してはどうか。
- 電動マルチモビリティは危ないと一度テレビで話題になったので、一部の公園内での利用をOKにしたら良いのではないか。

■災害時電力に関するご意見

- 非常時の電力供給システムの導入。携帯の充電、電気自動車用電源設置、いつでも使用でき、情報セキュリティーにも配慮したWi-Fiの完備などができると良い。
- 災害時にスマートフォンの充電などを可能とする電源の提供（楽天パークの事例）は取り入れてほしい。

■水害や防災キャンプなどに関するご意見

- 多摩川での水害の発生を想定した防災キャンプの実施（川崎市の事例）を、移動を含めて取り入れてほしい。
- 水害時にちゅうバスのルートを変更して留保地へ避難できる移動手段としてはどうか。
- 多摩川近くの住民の避難場所の確保。
- 雨水貯留槽を設置し、処理することで水を再利用できるようにする。節約にもなり、災害時にも役立つので良いと思う。
- 水害時に多摩川流域の住民が避難できるスペースの確保。
- 少しでも災害への対策ができて、小さい子どもも楽しみながら学べる防災キャンプを取り入れてほしい。

■防災協定に関するご意見

- イオンの防災の取り組みは以前に説明を聞いてとても良いと思った。大きな企業との連携は、集客維持の問題も含め重要である。
- 大手企業の商業施設とは、基地跡地に限らず防災協力協定を必ず結んでほしい。
- 防災協力協定を結び、災害時には商業施設だけでなく、スポーツ施設や学校すべてが近隣住民に開かれることを望む。
- 府中市の企業を含む防災のためのオープンコミュニティ構築。
- 防災協力協定は必ず結んだほうが良い。

■防災マップに関するご意見

- 府中市は他市区に比べて火災が多いので、東京消防庁と連携して防火・防災活動を行った方が良い。
- 災害時の組織づくり。
- 防災マップの作成。地域住民が参加し、地域住民のみが知る情報を取り入れた具体的で詳細なマップが良い。
- 郷土カルタ仕立ての防災意識の喚起。
- 市を挙げて東京防災救急協会主催の救命講習を定期的に行なった方が良い。
- 防災意識を向上させる行事を行う。
- 防災マップ、ハザードマップ、バリアフリーマップ等を一体化させたマップの作成。

■防災センターに関するご意見

- 浅間山公園、府中の森公園、留保地が連携した防災センターの設置。国分寺公園などは災害時用井戸があるが、府中の森公園は災害時指定公園にもかかわらず整備が遅れているので、補完する必要がある。
- 防災・防犯に係る総合施設をつくる。非常時のための水、電気、トイレ、大人数が収容可能なスペースを確保する。

■その他のご意見

- 賑わいの創出は中心市街地に任せて、基地跡地では持続可能な機能に特化したまちづくりを進めてほしい。
- 今一番必要な考え方として、持続可能な地域をつくっていくことを大切にすべきである。初期費用と維持費用を検討しつつ、環境優先で進めてほしい。
- 商業施設は必要ない。電力、農業、防災に特化したまちづくりを期待している。
- 環境・防災を学ぶ大学の研究室の設置。実験してデータがとれるまちにする。
- 医療及び防災に関する府中市立の総合施設の設置。
- 区画整理が進んでいない地域の方に土地を提供してもらい、提供者に優先して移転してもらおう。
- 地図上の住宅地では、現在建っている場所と変わらないようだが、移設等は考えられるのか。まとまった施設の連携ができるのか心配である。全体的に気になるのは道路である。
- 計画に示されているものを見ると、相当道路が混雑しそうなので、道路の計画と併せ、交通機関の再考をお願いしたい。
- しっかりと区切られた自転車専用道路の設置。
- どこかの市で行っている防災用のベンチ（ごはんがつかれるようになるもの）を用意してはどうか。
- リサイクルアートの推進。府中アートコレクティブとのコラボもできるかもしれない。このまちで出たゴミをアートに転化できるしくみができれば良い。
- パブリックアートはあまり見てもなんとも思わないので、防災器具が出てくるものだと面白い。
- グリーンカーテンの整備。
- 夏は蒸し暑いので、ミストが出る場所をつくりたい。
- 地域事業者は民間だけではなく、市民病院や都立公園があるので、定期的な意見交換会ができる場が必要である。